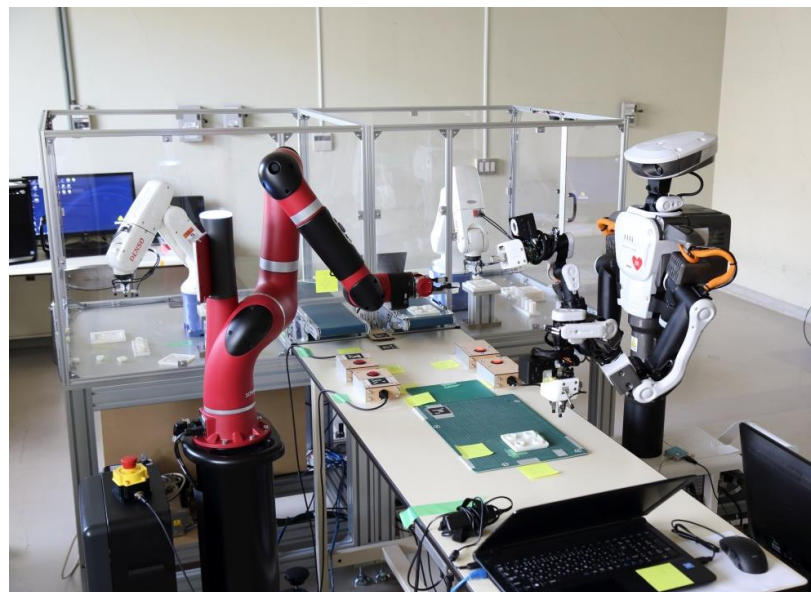


協働ロボット仮想生産ライン

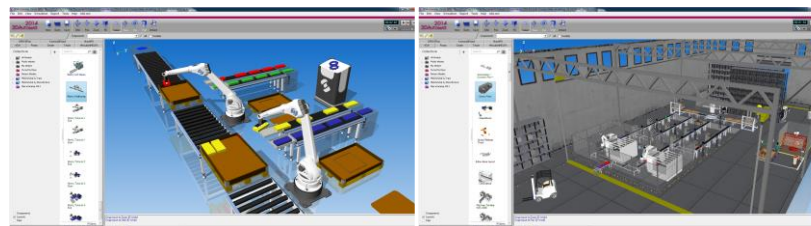
- 山形県工業技術センターは、県内ものづくり企業へのロボット導入と、それによるものづくりのデジタル化を促すため、協働ロボット仮想生産ラインを整備した。
- 作業者と一緒のスペースで使える協働型など、ロボット3種4台を設置するとともに、コンピュータ上で各機種を組み合わせ、現場での配置や動きをシミュレーションできるシステムを導入した。
- 平成29年11月1日から供用をはじめ、技術者の育成などに活用している。また、一時間単位で料金を設定した時間貸しを行っており、県内企業からはシミュレーション動画の作成やロボットによる製品組立の試行に使われている。

山形県工業技術センター

協働ロボット仮想生産ライン



ロボットライン



生産シミュレーションシステム